

令和7年度(2025年度)事業報告

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

令和7年度の当財団法人が実施した事業概要は下記の表のとおりである。

主たる事業である研究助成では、応募総数95件の中から、例年よりB賞を2件増やし、「研究助成」42件を採択した。また、多施設共同研究助成は応募総数17件の中から、新規2件を採択。継続5件とあわせて計7件を助成した。

「海外短期留学助成」は2件、「顕彰」は4件を実施した。

ライブデモンストレーションを伴うセミナーに対して行う「研究会助成」は8件となった。コロナ禍の影響により長らく中断していた北海道ESDライブセミナーが6年ぶりに再開するなどの動きがあった一方で、一部研究会においては体制変更等の影響もあり、結果として前年同様の件数となった。

海外関連助成事業について、「海外研究医受入助成」は国際情勢の影響を受けた3件(中国2件、ネパール1件)に加えて業務都合による2件(ベトナム、イギリス)、計5件のキャンセルがあり、計画735万円に対し実績は530万円となった。「海外派遣助成」は応募自体は一定数あったものの、同一施設から同一学会への応募が重複する傾向が見られたことから非採択が増え、計画500万円に対し実績410万円となった。

以上のとおり、海外関連助成事業において計画を下回る結果となったものの、全体としては計画に基づき運営を行い、引継ぎに伴う人件費の増加等も踏まえ、計画6,583万円に対し実績6,522万円となった。(予算執行率99%)

【内容】

提 要	金 額	備 考
1.定款第4条(1)の事業	2,900万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2件 研究助成(B) 40件 多施設共同研究助成(新規) 2件 多施設共同研究助成(2年次分) 2件 多施設共同研究助成(3年次分) 3件
	100万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 2件
2.定款第4条(2)の事業	200万円	内視鏡医学研究に功績があった者に対する顕彰 4件
3.定款第4条(3)の事業	240万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成(1件 30万円) 8件
4.定款第4条(4)の事業	530万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 内視鏡医学海外研究医受入助成 12件
5.定款第4条(5)の事業	410万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 16件
6.その他	2,142万円	助成事業に関連する費用 人件費、事務所家賃・光熱費、広報費 選考委員会(諸謝金含む)、贈呈式開催費用など
合 計	6,522万円	